

令和 6 年 度 須田小学校 グランドデザイン

学校教育目標 進んで 心やからだを すこやかにする子

笑顔あふれるまち 加茂

笑顔あふれる
須田小

「子供の持ち味を最大限に生かす」学校づくりを目指す

＜重点目標＞

- ◇ 認め合う雰囲気の中で、学級・学校生活を楽しむ子
- ◇ 意欲的に学習に取り組み、学んだことを身に付け、それを活用する子
- ◇ だれとでも分け隔てなく接し、自分を表現できる子
- ◇ 自分の体をよく知り、進んで健康づくりをする子
- ◇ 地域や須田保育園、中学校等との連携

○学校生活は楽しいと答える児童の割合 80%以上（肯定的回答 100%）

○子供が学校生活を楽しみにしていると答える保護者の割合 60%以上（肯定的回答 100%）

健やかな体づくり

- ・体育の授業が好きと答える児童の割合 80%以上（肯定的回答 100%）
- ・家に帰ってから、寝るまでの時間を上手に使っていると答える児童の割合 80%以上（肯定的回答 100%）

対話のある学び

- ・授業が楽しく分かりやすいと答える児童の割合 80%以上（肯定的回答 100%）
- ・テストや出された課題に対して、自分の考えや答えを書いていると答える児童の割合 80%以上（肯定的回答 100%）

楽しいを大切にしたい体力向上の推進

取組 体育や運動が好きと答える子供を多くし、運動能力を高め、進んで運動する習慣を身に付けさせます

- ・授業のめあての明示（何をするのか、どのようにするのか、何ができるようになったのか）と体育授業の工夫（単元構成の工夫）
- ・体力テストの結果を踏まえた取組、準備運動の工夫
- ・【がんばりタイム】の実施
- ・オリンピック・パラリンピック教育の継続

各教科で必要な資質、能力の確実な育成

取組 学習指導要領の「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」の内容について、児童に確実に身に付けさせます

- 「技」（どうしたら解けるのか、できるのか、考えられるのかなど）を意識した授業
- ＜すべての子供たちが学び、成長が実感できる授業＞
- ・身に付けさせたい資質・能力を明確にした授業
 - ・聴き合う関係づくりを生み出す言語指導（特に、国語の「話す・聞く」の指導を徹底）
 - ・単元テスト等での白紙回答をなくす（組み合わせ学習や家庭学習の工夫）
 - ・ICTの積極的な活用（協働的な学習にも）

時間編集力の向上

取組 時間編集力を向上させます

- ・家庭学習の習慣化（読書活動や組み合わせ学習を核として）
- ・時間編集力の向上を目指した保健指導を全学年で実施
- ・元気アップ週間や絆づくり週間の実施

家庭、中学校等との連携

活用力の育成

取組 活用する力の育成を進めます

- ・身に付けさせたい資質・能力を活用する場面の設定と評価教科書の課題を活用した発展問題
- ・学習指導要領の「思考力、判断力、表現力等」を確実に指導

「ひと・もの・こと」教育環境の整備

- 「ひと」環境の整備
- ・「須田の人材」の活用「えがおでぺこり」（全校交通安全運動）

●「もの」環境の整備

- ・須田小「本の海」図書館の整備
- ・学習スペース等の改善
- ・安全点検の確実な実施と課題の解決に向けた取組

地域を愛する心の育成

取組 「ふるさと・須田」のよさを知り、楽しんだり、役に立つことをしたりする学習を進めます
各教科学習で学んだことを生かし発展させる学習を全学年で実施

- ・「ふるさと・須田」学習（須田^{すた}dy科）
- ・地域奉仕活動

地域等との連携

●「こと」環境の整備

・「ふるさと・須田」学習（須田^{すた}dy科）

1、2年：だいすき すてき すだたんけん 3年：宣伝します！須田ブランド梨

4年：須田を豊かに！信濃川とともに 5年：発信！これからの須田米づくり 6年：対話の力！加茂軍議から知恵探し

命を守る教育活動の充実

- ・食物アレルギー対応 ・心肺蘇生法 ・防災プログラムや かも防災出前講座を活用した防災教育の推進実施
- ・自転車安全教室
- ・いじめ、不登校等への対応（全教職員の報告・連絡・相談・確認の即時対応を徹底 情報の一元化、その日、その週の内の即時対応と指導方針の確認 共感的な人間関係を育む「話す・聞く」指導の充実 等）
- ・けがや感染症等への対応